

DISCLOSURE 2017

平成29年9月期

J A 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



CONTENTS

●経営方針	1
●資金調達および資金供給の状況	1
●J Aバンク自己改革への取り組み	2
●社会的責任と地域貢献活動	2
●文化的・社会的貢献活動	10
●当会の組織	13
●ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	16
●当会の財務概況	17
●ホームページなどのご案内	20

県信連のロゴマークについて



【ロゴマークのコンセプト】

○愛媛のEと信連のSをモチーフに作成

Sは…	・サービス (service)	: 奉仕・貢献
	・セーフティ (safety)	: 安全
	・サングイン (sanguine)	: 希望に満ちた
	・シンセリティ (sincerity)	: 誠実

○全体を円で包み込む形状で人の連帯・融和・協同の理念を表現

○中央の円は実りを表現（種子をイメージし、これから育てる豊かな実りへの努力・希望を表す）

○ロゴカラーは、萌黄色を使い、「農」をイメージするとともに、これから成長しようとする新しい息吹を表現

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「―」で表示しています。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、ＪＡバンク会員である県内12ＪＡと当会が、「ＪＡバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

農家組合員および地域の皆さまが県内のＪＡにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献運動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

ＪＡとともに、農業・地域金融機関として
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



■中期経営目標（平成28年度～平成30年度）

ＪＡとともに総力を結集し、ＪＡバンク自己改革を実践することで、
食と農業を通じて、地域の皆様に一層必要とされる金融機関、
ＪＡバンクえひめを目指します。



資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	平成29年9月末	平成29年3月末
総合農協	1,519,874	1,476,182
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,745	7,598
地方公共団体	20,828	25,391
その他	11,340	10,747
合計	1,559,789	1,519,919

(注) 譲渡性貯金を含んでいます。

◆貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	平成29年9月末	平成29年3月末
総合農協	1,120	1,245
その他農協、連合会 准・孫会員等	1,002	657
地方公共団体	22,179	23,140
金融機関	30,722	31,009
事業法人等	36,062	32,554
合計	91,087	88,606

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラムの策定

農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応を行うため、平成28年度～平成30年度までの3年間で集中期間とする、えひめ農業に対する県域応援企画の目玉として「J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を策定し、実践しております。

◎J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会が連携して一層のえひめ農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より新たに設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

◎地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、J A・県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての地位確立・機能発揮を目指し、担い手に対する金融機能の充実に努めております。

役割分担としては、各J Aが認定農業者（農家）や集落営農組織、J A出資法人などの担い手に対し、メイン行機能を発揮することを基本としつつ、県信連・農林中金は、J Aの取り組みを推進・支援・補完し、「J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、J Aとの協調融資などにより金融対応を行っております。

社会的責任と地域貢献活動

●農業者等の経営支援に対する取組方針

農業者・中小事業者などの地域のお客さまから新規融資や貸付条件の変更などのお申込みがあった場合には、お客さまの特性および事業の特性を勘案のうえ、公正・迅速・誠実に対応し、理解と信頼が得られるよう努めております。

●農業者等の経営支援に関する態勢整備

農業者・中小事業者などの地域のお客さまに必要な資金を円滑に供給するため、常勤役員および関係部署長を構成員とする「金融円滑化管理委員会」を設置し、金融円滑化にかかる対応を一元管理するとともに、「金融円滑化管理責任者」を選任し、当会における金融円滑化の方針や施策の徹底に努めております。

また、個人保証契約については、「経営者保証に関するガイドライン」を遵守して取り扱うこととしております。

●地域農業発展等への取り組み

○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内JAおよび県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう農業融資に積極的に取り組んでおります。

JAバンクえひめ 農業所得増大・地域活性化 応援プログラム

JA農業おまかせ資金

設備資金に! 運転資金に!

農産加工への挑戦
農地取得
ハウス・農機具の購入
農具の修繕

標準金利 年1.00%
固定金利

利子補給対象資金です。
農業生産に直接するお借入が対象です。
※お借入のお借入金額10万円以上

利子補給適用後金利 **年0.20%**
※利子補給期間3年

保証料 助成制度 対象資金です。
保証料は全額助成します。

お借入額100万円あたりの金利・保証料支払例 (標準金利)

お借入額	金利	保証料	JA農業おまかせ資金
27,530円	9,508円	0円	
8,300円	0円	9,508円	
合計	35,830円	合計	9,508円

26,322円お借得す!

JAバンクえひめ (農信連下JA/農信連)

○農業の夢・ヒアリング訪問および農業メインバンクCS調査の実施

平成28年度から、組合員の農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」等について対話を重ねる「農業の夢・ヒアリング訪問」を展開しております。

平成29年度は4月～6月に「農業の夢・ヒアリング訪問フォローアップ運動」を展開し、農業資金のニーズがあった全先を訪問し、サポートを行いました。

また、平成29年10月～11月にかけては、昨年につき「農業の夢・ヒアリング訪問」と「農業メインバンクCS調査」を県内一斉に実施し、昨年度を上回る情報収集に基づく顧客サポートを行い、お客さま満足度の向上を目指しております。

○商談会等への取り組み

①シンガポール・「エンポリウムショクヒン」愛媛フェア

平成29年4月16日にシンガポールにて愛媛県が主催するエンポリウムショクヒンでの『愛媛フェア』において、当会の森会長・山下理事長自らトップセールスを行い、県内の柑橘「河内晩柑」・「清見タンゴール」の試食・販売をサポートしました。



また、海外輸出拡大への足掛かりとするべく、エンポリウムショクヒンへの輸出商社に対し、J Aから依頼のあった一押しの農産加工品を英語表記による資料にてプレゼンテーションを行いました。

②香港フード・エキスポ2017

平成29年8月17日～19日に香港にて香港貿易発展局が主催するアジア最大級の食の見本市『香港フード・エキスポ2017』において、J A周桑が（出展商品：「おこめん（米の麺）」と「周蔵（焼酎）」）参加しました。

当会は、初日および2日目と主にバイヤーとの商談サポートを支援しました。



③J A・J F グループ近畿・四国商談会

11月には『J A・J F グループ近畿・四国商談会（大阪）』の開催を予定しており、愛媛県の農産品等の販路拡大およびPRを図っていきます。

④第4回沖縄大交易会

平成29年11月27日～28日まで低コストで海外バイヤーと商談できる場として『沖縄大交易会』が開催され、県内からはJ A愛媛たいきが参加します。

海外輸出へのステップアップと位置付け、当会は積極的な支援を行ってまいります。

○人口減少・地域活性化対策など

①JR四国との連携企画

平成29年4月～6月にJR四国の観光列車「伊予灘ものがたり」を利用した「四国ディステーションキャンペーン（四国DC）」に合わせ、「J Aバンクえひめ おもてなし農産加工品」を360名に懸賞にてプレゼントする企画を実施しました。



②インバウンドモニターツアー

平成29年4月18日～22日にかけて J Aバンクえひめ・J Aバンク広島が連携し、台湾のABCクッキング会員の中でSNS等の情報発信力のある女性メンバー9名を招き、魅力ある「食」・「文化」・「観光」を体験してもらいながら、台湾に向けた訪日旅行者の増加を狙いとする『食農グリーンツーリズム・インバウンドモニターツアー』を実施しました。



③J Aバンクえひめ感謝Dayピアガーデン応援企画

平成29年6月～9月にかけて共済連愛媛と連携して「リジェール松山屋上ピアガーデン」期間中の12日間に“旬”のフレッシュフルーツとして、6月に愛媛県産アムスメロン（J A周桑）を8月・9月にシャインマスカット（J Aえひめ中央・J A愛媛たいき）の提供を行いました。



④農業女子との連携

平成29年7月19日に愛媛県主催の「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」交流会の中で、『“J AバンクえひめPRESENTS” 一次産業女子ネットワーク・さくらひめランチ交流会』を開催しました。



⑤伊予鉄道との連携企画

伊予鉄道の観光列車「坊っちゃん列車」とJ Aバンクえひめが協力し、平成29年9月30日～10月10日の「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」期間中に「坊っちゃん列車」に乗車し、道後温泉駅で下車された方の全員に「愛媛柑橘飲むゼリー引換券」を配布し、「紅まどんな入り飲むゼリー」等をプレゼントし、県産農産物の魅力を発信しました。



○J Aバンクえひめ農業応援セミナーの開催

平成29年7月に、農業所得増大・地域活性化を応援するために、「農業者のための多様なブランド戦略」をテーマに『第4回J Aバンクえひめ農業応援セミナー』を開催しました。

こうした取り組みを通じて農業者や担い手経営体のビジネスチャンスの拡大をサポートしています。



○ J Aバンクえひめ地域活性化応援セミナーの開催

平成29年5月17日に県内20市町の担当職員および農業法人、J A役職員等、83名が参加し、「グリーンツーリズムによるインバウンド（訪日外国人旅行者）の取り組みについて」をテーマに『J Aバンクえひめ地域活性化応援セミナー』を開催しました。



○ J Aバンクえひめ農業応援個別相談会の実施

平成29年9月14日に、売上アップ・商品のブランド戦略に悩む農業法人等へのあと一歩の後押しとして専門分野のコンサルタントを招いて、「デザイン」をテーマに『J Aバンクえひめ農業応援個別相談会』を実施しました。



○ 「移動金融店舗車」の導入

県内J Aが実施する中山間地域等における金融サービスの確保・地域貢献、ならびに大規模災害発生時の金融対応策（BCP対応）として、「移動金融店舗車」を導入し、運行を開始しました。

移動金融店舗車は、愛媛県内金融機関として初めての導入であり、車内には、一般の店舗と同様に窓口カウンターを設置し、お客さまと対面で金融サービスの提供を行っております。



●担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○各種利子助成支援

平成28年度より、ＪＡバンクえひめ農業応援プログラムの活用により担い手農家の農業経営支援を目的として、ＪＡバンク利子助成、ＪＡバンク利子補給、ＪＡバンクえひめ利子補給などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の経営における疑問を取りまとめた「FAQ（質問・回答内容）」、農業経営の気付きとなる「コラム・事例」を定期的に発信するサービスに加え、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」、そして農業者・農業法人間で行える「自由投稿」の機能を併せもっているホームページサービスです。また、ＪＡ担い手金融リーダーと担い手農家・農業法人へ同行訪問を実施するなど、農業資金の利用相談等に取り組んでおります。



○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金等の各種農業資金、制度資金を貸出しております。

◆主な制度資金など

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農 業 近 代 化 資 金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
農 業 改 良 資 金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青 年 等 就 農 資 金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A 独自資金	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営 農 ロ ー ン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県下ＪＡ・県信連）

（単位：百万円）

資 金 名	平成29年9月末	平成29年3月末	増 減
営 農 ロ ー ン	374	366	7
ＪＡ農機ハウスローン	417	479	△ 61
ＪＡ農業おまかせ資金	1,273	709	563
その他のプロパー資金	6,222	5,922	300
プロパー資金合計	8,288	7,478	809
農 業 近 代 化 資 金	1,468	1,466	2
新 ス ー パ ー Ｓ 資 金	250	275	△ 24
そ の 他 の 制 度 資 金	581	631	△ 49
農業制度資金合計	2,300	2,372	△ 71
合 計	10,588	9,851	737

文化的・社会的貢献活動

◎「えひめ国体・えひめ大会」応援ガラポン抽選会の実施

ＪＡバンクえひめとＪＡ松山市はオフィシャルスポンサーとして共同でブースを設け、愛媛の農産物加工品やぱんじゃくんオリジナルグッズがもれなく当たる「えひめ国体・えひめ大会」応援ガラポン抽選会を実施し、愛媛県内外の方に愛媛の美味しいものをPRしました。



◎第20回俳句甲子園への協賛

俳都松山で平成29年8月18日～20日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。



◎少年スポーツ大会への特別協賛

昨年度に引き続き「JAバンクえひめカップ 第2回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（平成29年5月開催）に特別協賛しました。

また、第41回を迎える「南海放送・JAバンクえひめカップ 愛媛県少年サッカー大会」（平成29年7月開催）にも特別協賛し、愛媛県少年スポーツの振興を図り、地域相互の発展に努めました。



◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護活動などに取り組んでおります。

◎JAバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

「ピンクリボン運動」に賛同して、JAバンクえひめではピンクリボン募金活動を県内JAおよび当会にて実施しております。

なお、集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



◎JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」の実施

愛媛県産農産物の消費拡大およびJAが運営する直売所の魅力を幅広くPRするために、平成29年4月～8月までの間、JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」を実施しました。

なお、スタンプを集めた方々の中から抽選で350名様に農産物などの商品をプレゼントしました。



◎振り込め詐欺ストップ運動の実施

高齢者を狙った「振り込め詐欺」などの特殊詐欺被害が社会問題となっていることから、JAバンクえひめでは、県内12JAおよび当会の金融窓口職員が、貯金キャンペーン期間に振込詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。



◎「年金友の会」情報誌発刊と年金相談会の開催

県内JAで年金をお受取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマにした情報誌「ゆとりんく」を創刊・提供し、情報発信しました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取られるご予約の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。平成29年度上期においては、3会場で27件の相談に対応しました。



年金友の会情報誌「ゆとりんく」

◎地方公共団体等への協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用にかかる対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源となる債券の引受および融資を行っております。

併せて、愛媛県の外郭団体等に対して、事業運営にかかる資金拠出や融資対応および余裕金を預かっております。

また、愛媛県が企画・開催する地域活性化のためのイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担や人的派遣などを行っております。

◎個人貯金増強キャンペーン

J Aバンクえひめでは、県下統一で平成29年6月15日～8月31日まで「夏福!!定期貯金キャンペーン」(金利優遇)を実施しました。

県内統一で定期貯金を販売し、J Aバンクえひめが一体となり、個人貯金の増強に努めました。



◎ライフサポートキャンペーン

J Aバンクえひめでは、県下統一のライフサポートキャンペーンとして、「J A教育ローンキャンペーン」を平成29年8月1日～平成30年5月31日までの期間において実施しております。

また、「J Aマイカーローンキャンペーン」を平成29年10月2日～平成30年5月31日までの期間において実施する予定です。



当会の組織

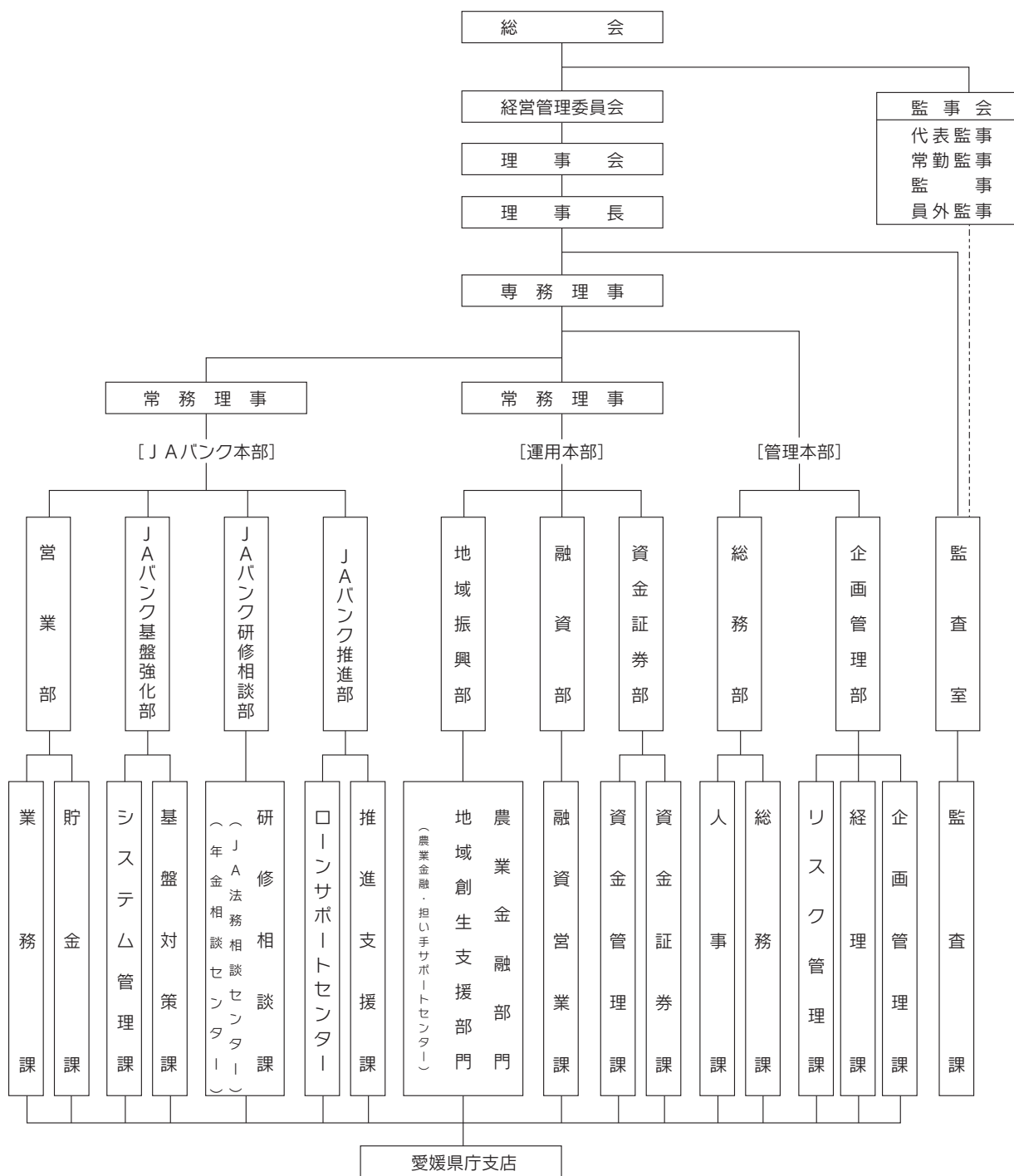
■会員数

資 格 別	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
正 会 員	22	23	23
准 会 員	14	14	14
合 計	36	37	37

■店舗一覧

店 舗 名	所 在 地	代表電話番号
本 所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

機構図



3本部、1室、9部、18課、1支店

■ J Aバンクえひめの店舗網



J A 愛媛県信連本所

〒790-8555
愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL 089 (948) 5211 (代表)
FAX 089 (943) 5807

J A 名	金融店舗数	ATM設置台数
う ま	14	18
西 条 市	9	10
新 居 浜 市	6	18
周 桑	16	15
越 智 今 治	30	31
今 治 立 花	3	4
松 山 市	43	42
え ひ め 中 央	35	45
愛 媛 た い き	22	17
西 宇 和	10	22
東 宇 和	9	17
え ひ め 南	19	55
愛 媛 県 信 連	2	24
計	218	318

(注1) 平成29年9月30日現在

(注2) ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、J Aバンクえひめホームページ
「J Aバンクなび」から検索できます。

(J Aバンクえひめホームページ) <http://www.jabank-ehime.or.jp/>



ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営態勢・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、JAバンク相談所とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：企画管理部リスク管理課

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

また、第三者機関である「愛媛県JAバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等を受け付けております。

【愛媛県JAバンク相談所】

電話番号：089-948-5656

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口または愛媛県JAバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

（注）「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

当会の財務概況

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	平成29年9月末	科 目 (負債の部)	平成29年9月末
現金	1,653	貯金	1,540,552
預け金	992,131	譲渡性貯金	19,236
金銭の信託	1,004	借入金	9,448
有価証券	547,594	代理業務勘定	1
貸出金	91,087	その他負債	7,637
その他資産	4,781	諸引当金	3,448
有形固定資産	1,614	繰延税金負債	5,653
無形固定資産	17	債務保証	239
外部出資	62,493	負債の部 合計	1,586,218
債務保証見返	239	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 403	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	57,245
		会員資本 合計	100,259
		その他有価証券評価差額金	14,735
		繰延ヘッジ損益	1,000
		評価・換算差額等 合計	15,735
		純資産の部 合計	115,995
資産の部 合計	1,702,213	負債及び純資産の部 合計	1,702,213

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成29年4月1日～平成29年9月30日	
経常収益		11,384
資金運用収益	8,623	
（うち貸出金利息）	(898)	
（うち預け金利息）	(2,988)	
（うち有価証券利息配当金）	(4,044)	
役務取引等収益	560	
その他事業収益	(1,728)	
その他経常収益	471	
経常費用		7,571
資金調達費用	4,547	
（うち貯金利息）	(4,547)	
役務取引等費用	541	
その他事業費用	1,321	
経費	1,126	
その他経常費用	34	
経常利益		3,812
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		3,812
法人税、住民税及び事業税		793
法人税等調整額		△10
法人税等合計		782
当期剰余金		3,030

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれています。
2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれています。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
貯 金	1,559,789	1,519,919	1,439,615
貸 出 金	91,087	88,606	85,705
預 け 金	992,131	986,464	950,229
有 価 証 券	547,594	508,757	469,049

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでいます。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
経 常 収 益	11,384	18,290	9,796
経 常 費 用	7,571	13,791	6,576
経 常 利 益	3,812	4,499	3,219
当 期 剰 余 金	3,030	3,672	2,550

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
自 己 資 本	102,798	99,733	100,766
リスク・アセット等	453,993	438,831	393,369
自 己 資 本 比 率	22.64%	22.72%	25.61%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しています。なお、当会は国内基準を採用しています。

◆リスク管理債権

(単位：百万円)

区 分	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
破 綻 先 債 権 額	—	—	44
延 滞 債 権 額	204	495	799
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
合 計	204	495	843

(注) 平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準として、平成29年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成29年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項 目	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11	8	57
危 険 債 権	195	487	790
要 管 理 債 権	—	—	—
小 計	207	495	848
正 常 債 権	91,161	88,407	85,087
合 計	91,368	88,903	85,935

(注) 平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準として、平成29年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成29年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	平成29年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	527,209	547,594	20,384
合 計	527,209	547,594	20,384
保有区分	平成29年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	486,939	508,757	21,817
合 計	486,939	508,757	21,817
保有区分	平成28年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	447,867	469,049	21,182
合 計	447,867	469,049	21,182

(注) 1. 有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しています。
2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	平成29年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	1,004	4
合 計	1,000	1,004	4
保有区分	平成29年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	997	△ 2
合 計	1,000	997	△ 2
保有区分	平成28年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	993	△ 6
合 計	1,000	993	△ 6

(注) 1. 金銭の信託の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しています。
2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンや携帯電話およびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。



<http://www.jabank-ehime.or.jp/>

携帯電話・スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



J A愛媛県信連ホームページ



携帯電話・スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

■「JAバンクえひめ」は、愛媛県下12JAの信用事業と愛媛県信連の事業の総称をいいます。

JAうま

JA周桑

JA松山市

JAにしうわ

JA新居浜市

JAおちいまばり

JAえひめ中央

JAひがしうわ

JA愛媛県信連

JA西条

JA今治立花

JA愛媛たいき

JAえひめ南





プロフィール

(平成29年9月30日現在)

名 称／愛媛県信用農業協同組合連合会
所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3
設 立／昭和23年8月12日
出資金／430億円
貯 金／1兆5,597億円（譲渡性貯金含む）
貸出金／910億円
職員数／135名

発 行 平成29年12月
編 集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807